

令和3年度実績報告分

「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	フジホーム		施設番号	K006
項目	評価結果に基づく現状分析 (令和3年度)	改善計画 (令和3年度末時点)	実施状況(予定を含む) (令和4年4月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あつた場合の実施状況 (年4月30日時点)
接遇について	人間関係を良好に保つことで離職者を防ぎ、風通しの良い職場環境でお互いに率直に指摘し合える等接遇面の改善も取り組んでほしい。	数年前より、職場内にてビジネスチャットアプリを導入し、連絡伝達がよりスムーズに行えるようになってきました。今回のアンケートでも約70%の職員が人間関係は良好と返答をしていることから、コミュニケーションができる素地は十分に出来上がっていると思います。しかし、アンケートにあったように多くの職員が接遇面での問題意識を持っています。自ら指摘し合えるよう、より発言しやすい職場環境の醸成に努力していきます。	1 実施済み 2 実施予定(令和 4年 5月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 組織の中核職員以上に人事考課での課題として、接遇改善を課題として取り上げてもらいます。当事者意識を持って互いに指摘し合えるよう取り組みます。	1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
財政について	事業計画の施設短期ビジョンで大規模修繕の精査等が挙げられ、収支差額の増額で修繕等の資金確保に向けた取り組みに期待したい。	稼働率の維持向上は当然とし、支出を見直します。 昨年度、高齢グループ全体にて人件費の抑制を課題とし、人員配置に上限を設けました。 経営実態調査からも、職員への分配率の高さを指摘されていることから、人員配置を見直します。	1 実施済み 2 実施予定(令和 4年 4月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 4月の配置自体は、上限値から実施しています。	2 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
リスクマネジメントについて	リスクマネジメントの観点から日々変化するリスクに対して、迅速に対応できるよう、防災マニュアル、事業継続計画等の見直しを進めてほしい。	令和元年度に、施設長、防災委員会を中心にBCPマニュアルの改訂に取り組みました。日々変化するリスクを改めてとらえ直し、マニュアルに落とし込んで見直していきます。	1 実施済み 2 実施予定(令和 4年 9月ごろ) 具体的には以下のとおりです。 防災委員会、リーダー職員を中心に隨時、見直していきます。	3 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。

※この様式は、「令和2年度東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金交付要綱」の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※「項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めていま

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。